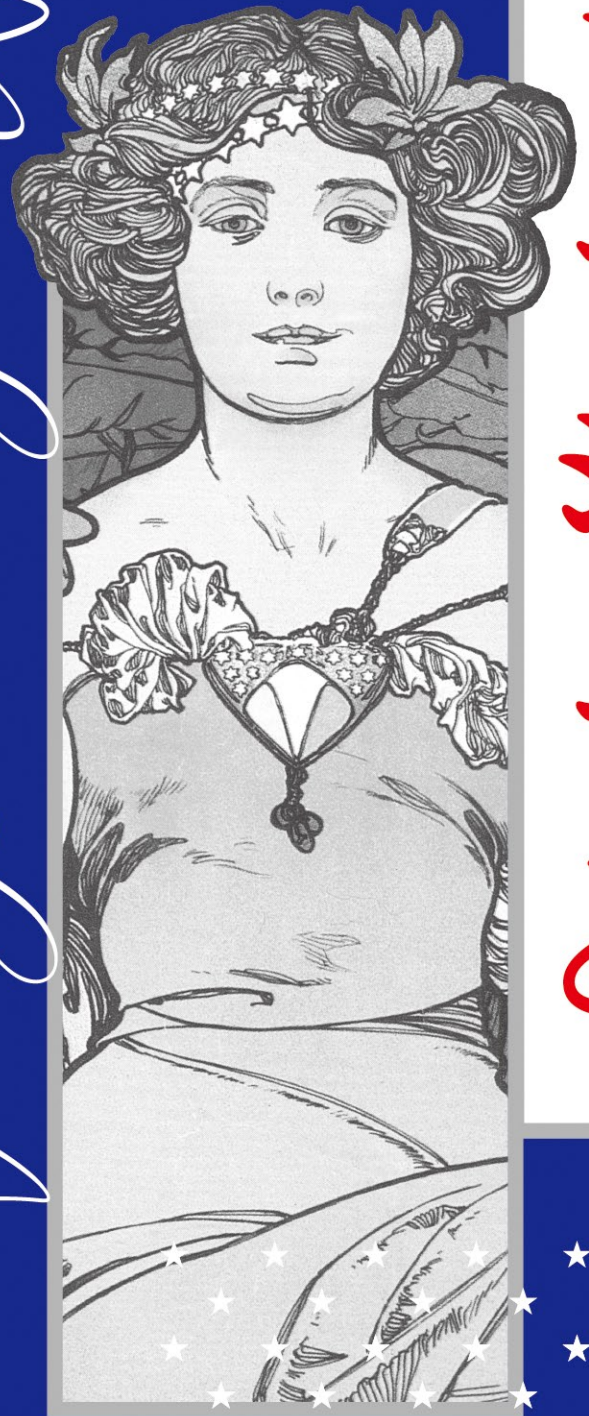


ミュージアム



Alfonso and the American



2020 11.14 sat
→ 2021 3.7 sun

アメリカ

【開館時間】9:30~17:15(入館は16:30まで) 【休館日】月曜日(休日の場合は開館)、休日の翌日(11月24日、1月12日、2月12日、2月24日)、
展示替臨時休館日(1月19日・20日)、年末年始(12月28日~1月4日) 【観覧料】一般 510円/高校・大学生 310円/小・中学生 100円
【主催】公益財団法人堺市文化振興財団/堺 アルフォンズ・ミュシャ館 【後援】在堺チェコ共和国名誉領事館 【協力】OGATAコレクション
※小学生未満、堺市内にお住まいの満65歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方と介助の方は無料。
※20人以上の団体は割引料金適用となります。事前にお問い合わせください。※その他各種提携割引制度があります。

堺 アルフォンズ・ミュシャ館

ミュシャは1910年、50歳の時から約16年かけて、画家人生をかけた大作《スラヴ叙事詩》を制作し、祖国チェコの独立と平和を願いました。本作の資金収集をするために、ミュシャは1904年以降たびたび渡米し、やがてアメリカで資金調達に成功します。本展は、この大作を成し遂げるために欠かせなかったミュシャとアメリカの関係をテーマとします。ミュシャをパリでデザイナーとして成功させ、また彼の渡米に影響を与えた女優サラ・ベルナルドに関連する作品や、《スラヴ叙事詩》の構想を始めるきっかけとなった1900年のパリ万国博覧会に関連する作品、さらにミュシャが渡米していた時期である1900年代の作品など、ミュシャとアメリカに関連する作品をご紹介します。ミュシャにとっての渡米の意義、そして彼の作品や人生に与えた影響を探ります。



左から《百合の中の聖母(下絵)》1904年 油彩・カンヴァス / 《ハムレット》1899年 リトグラフ・紙 / 《レスリー・カーター》1908年 リトグラフ・紙 / 《ハーモニー》1908年 油彩・カンヴァス 全てアルフォンス・ミュシャ作、堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市)蔵

Alphonse Mucha



ワークショップ情報

ワークショップ「シャドウボックス作り」

印刷されたイラストをパーツごとにカットして重ね、ミュシャの作品を立体的に再現するシャドウボックスを作ります。

- [開催日] 2020年12月12日(土)
- [時間] 14:00~(2時間程度)
- [講師] 瀬戸恵美子氏(ゆめの小箱 Dream Box代表)
- [会場] 堺市立文化館ギャラリー
- [定員] 20名(申込先着順)
- [対象] 中学生以上
- [参加費] お一人様 観覧料+2200円(材料費)
- [申込締切] 2020年12月8日

※写真はイメージです。



ワークショップ「キッチンリトグラフ」

ミュシャ作品で多く使われている「リトグラフ」の技法を「キッチン」にある身近な材料を使って体験・制作します！

- [開催日] ①2021年1月9日(土)・②2021年2月7日(日)
- [時間] 14:00~(2時間程度)
- [会場] 堺市立文化館ギャラリー
- [定員] 各日20名(申込先着順)
- [対象] 小学生以上(小学生は保護者同伴)
- [参加費] お一人様 観覧料+300円(材料費)
- [申込締切] ①2020年12月26日・②2021年1月30日

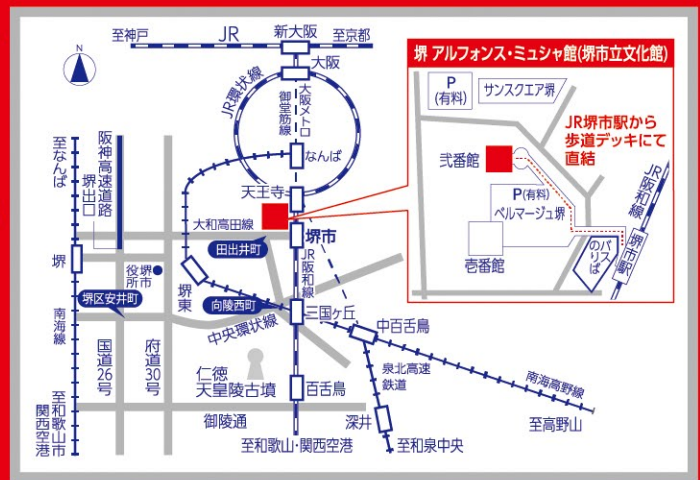
※写真はイメージです。



【イベント申込み方法】

参加希望者名(フリガナ要)・年齢・人数(付添の人数も)・住所・電話番号・イベント名・日付を明記して、往復はがき、FAXまたはメール(mucha@sakai-bunshin.com)にて、堺 アルフォンス・ミュシャ館までお申込みください。※電話でのお申込み不可。

学芸員による作品解説ツアーの開催を予定しております。詳細が確定次第、当館HPにてお知らせします。



電車 JR阪和線堺市駅下車徒歩約3分
JR阪和線堺市駅まで(快速)・大阪駅から約25分・天王寺駅から約10分
JR和歌山駅から約60分・関西空港駅から約40分

車 阪神高速堺出口より1.6km直進、中央環状線へ左折東へ約600m、向陵西町交差点を左折北へ1Km、田出井町交差点を右折東へ約600m。
※なるべく公共交通機関をご利用ください。専用駐車場はありません。

堺 アルフォンス・ミュシャ館

〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマーージュ堺式番館
TEL 072-222-5533 FAX 072-222-6833 [HP] <https://mucha.sakai-bunshin.com>



新型コロナウイルス感染症拡大防止のための入館条件があります。予めHPで内容をご確認の上ご来館下さい。本展に関連するイベントは、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、状況により中止または延期にする可能性があります。